

塞がり、窒息状態となって死亡することも多い病気です。肺炎、中耳炎、等の原因となることもあります。

③ワクチンの説明

不活化ワクチンで、インフルエンザ桿菌b型の抗原に、免疫がつきやすくなるように破傷風トキソイドが組み込まれております。

全世界で100カ国以上の国々で施行されており、それらの国々では、Hibによる細菌性髄膜炎の発症は、施行前の1/100程度になっております。

副反応、副作用

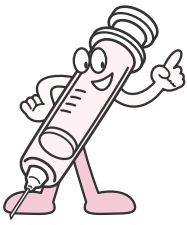
●重大な副反応(頻度不明)

シヨック、アナフィラキシー様症状(じんま疹、呼吸困難、血管浮腫、顔面浮腫、喉頭浮腫等)、けいれん、血小板減少性紫斑病

●その他の副反応  
5%以上:注射部位の発赤、腫脹、不機嫌、不眠、食浴不振、下痢、嘔吐など  
0.1~5%:じんま疹、発疹、傾眠、咳、鼻汁、発熱、結膜炎、等  
不明:過敏症反応、掻痒症、浮腫

簡単に言うと、半分くらいの方は、接種部位が赤くなります。5人に1人は接種部位が腫れたりしこりが出来たりします。40人に1人は熱が出ます。また、他の予防接種と同様に、特異体質の方は、シヨックなど重篤な症状が出る可能性があります。

追記:本剤は牛成分を使用しているが、伝達性海綿状脳症(TSE)伝播のリスクは極めて低く、現在までのところ接種後発症したという報告は無い。



青木春美看護部長 国際講演



青木春美看護部長がアラブの女性たちは今、公開フォーラムINかけがわ「リーダーシップの達成とその成果」に

て宮城まり子氏、ヨルダン放射線科開業医、エジプト国家母子評議会事務局長とともに講演をしました。コーディネーターは平敷淳子国際女医会会長・埼玉医科大学名誉教授。

青木部長は「主催地掛川で働く女性の一人として当院看護部の19年目になる研修」感受性トレーニングの成果を発表し、みなさまからあたたかい励ましのお言葉をいただきました。世界で活躍されている方々と接する貴重な体験でしたが、楽しく参加できました」と、コメントをくれました。これからも、看護部のグローバルな活動に注目です。

榛村通江副看護部長 優秀演題に選出



榛村通江副看護部長が、第47回全国自治体病院学会看護・看護教育分科会での発表「日本糖尿病療養指導士としての活動」が優秀演題に選出されました。長年積み重ねてきた看護をまとめて発表をしました。

3月で退職となりますが、糖尿病地域医療にこれからも携わっていきたいです!と、コメントをくれました。

病院の概況

(1月)

患者数	区分		人数 [名]		前月対比 [名]	
	外	来	延べ	1日平均	延べ	1日平均
入院	延べ	18,077	-842	延べ	11,259	434
	1日平均	951	-45	1日平均	363	14
赤ん坊の誕生	男子	14	-4	女子	23	8
	の計	37	4	1泊2日コース	18	9
人間ドック受診	1日	566	-58	延べ	30	2
	2日	30	2	1日平均	4	2
	計	588	-47			

おねがいします

採用職員



産婦人科 医員 長橋ことみ

- ◆看護師 (2/1付) 笠原保人 病棟5階西
- ◆看護師 (2/1付) 工藤美和 手術中材室
- ◆非常勤看護師 (2/2付) 小柳順子 病棟4階東

ありがとうございました

退職職員

- ◆非常勤准看護師 (2/2付) 原 英子 外来第一
- ◆非常勤放射線技師 (2/2付) 神谷有希 放射線室
- ◆医師 (1/14付) 小林友季子 産婦人科 医員
- ◆非常勤医療補助 (1/15付) 伊藤彰江 病棟4階西
- ◆非常勤看護師 (1/30付) 大石如美 外来第一

編集後記

先日、看護師、薬剤師、地域連携室の方々(当院医療救護班)と災害医療従事者研修に行っていました。内容は、災害時のトリージ(スタート法)や、県と市との連携、当院の災害拠点病院としての役割等についてです。2日間におたる研修で災害医療についての知識が向上しました。9時から5時までの研修をみっちり行った私達でしたが、さらに驚きの事実が判明しました。薬剤師の方が夜7時から静岡市にて薬剤の学習会に参加すること。さすが、愛365日の当院薬剤師(佐竹氏)!と、思っていました。これからの当院医療救護班の活動に注目です!!